

コア・タイムス

[The Center for Overall Research on Education]

発行所 加西市立総合教育センター

URL <http://kasai-core.net>

加西市北条町古坂 1173-14

TEL 0790-42-3723

- ① 新春のつどい「輝かしい日の出に感動の声」
- ② あなたが選ぶ2014年の漢字「花」に決定
- ③ 松本教育長の特別研修講座
- ④ 北播磨地区子ども会議「新たな遊びを創ろう」
- ⑤ 加西市お掃除の会発足
- ⑥ 子どもたちの健全育成を願って

輝かしい日の出に感動の声

加西市青少年団体連絡協議会は、恒例の新春のつどいをアラジンスタジアム西側広場とランドマーク展望台で開催しました。今年は、458名の参加があり、輝かしい日の出を見ることができました。

1月1日の夜明け前に小雨が降り、無事開催できるか心配する声がありました。しかし、日の出が近づくにつれ、頭上の雲がとれていきました。受付開始時刻から、次々と参加者が集まってこられ、たき火を囲んで会場はにぎわいました。

会長の年頭のあいさつの後、一斉にランドマークタワーに向けて出発しました。日の出の時刻には東の空に雲があり、山頂からは初日の出を拝むことはできませんでしたが、下山後に大きな朝日が現れ、初日の出を拝むことができました。その瞬間、参加者から感動の声があがりました。



輝かしい初日の出



初日の出を待つ参加者

その後、会場で熱い雑煮を食べて温まりました。雑煮を食べた後は、来賓にくじを引いていただき、協賛いただいた景品でお年玉抽選会を行いました。

今年も盛大に開催できたことで、スタッフは年末からの準備の疲れも癒やされました。

あなたが選ぶ2014年の漢字「花」に決定

新春のつどいのイベントとして、小中学生から「あなた選ぶ2014年の漢字」として、加西市をこんな一年に

したいという願いを込めた一文を募集しました。



会長から記念品を受ける大西叶恩さん

応募の中から、「花に満ちあふれた加西市にしたい」という思いで応募した、北条小学校の大西叶恩さんの『花』に決定し、会場で大西好洋会長が書き初めをして披露しました。

松本教育長の特別講座開催 教師の原点を 見つめ直そう

昨年12月27日、市内の教育関係者50名を対象に、松本教育長による特別研修講座を開催しました。

教育長からは、長年の教師経験をおして、具体的な事例を交え、追い求めたい教師像として次の3つの柱で講話がありました。

- (1) 授業に挑み続ける教師
 - (2) 子どもの心に寄り添う教師
 - (3) 誠実に生きる姿を示す教師
- 加西の教育の担い手に期待をこめて、「心にしみるような授業がしたい」「心がふるえるような授業がしたい」「そうした強い願いをもって、授業改善へのたゆまぬ努力を続ける教師でありたい。育てるとは、言葉とともに行為を通して行うものである。その過程で、自らも変わっていくこと。すなわち、人を育てること、自らも成長していくことが大切で、それが「誠実に生きる姿を示す教師」にもつながるのだと熱く語られました。
- 参加者のアンケートには、「手段よりも目的、そして心が大切だと再確認した」「心に落ちる話がたくさんあり、心に残る研修ができた」といった感想が多くあり、実り多い研修講座になりました。



松本教育長の講話を聞く参加者

新たな外遊びを創ろう

北播磨地区子ども会議でかさいっ子が活躍

北播磨地区子ども会議が12月14日(土)、加東市のやしろ国際学習塾で開催され、加西市から子ども会育成連絡協議会の前田敏和会長をはじめ、4人の理事と先生、12人の子どもたちが参加しました。

分散会では、北播磨地区の各市町から参加した55人の小学生が7つの班に分かれ、これまで自分たちが経験した遊びをアレンジするなど、「新たな外遊びを創ろう」と取り組みました。

泉中学校3年生の柏木美咲さんの班では、柏木さんがリーダーシップをとり、小学生の意見も聞き入れながら、2チームに分かれて相手の陣地の旗を取る遊び「チームフラッグおにごっこ」を考案していました。

加西市から参加したほかの子どもたちも他市町の子どもたち



新たな外遊びを考案する子どもたち

なお、会に参加した小中学生は次の12人です。

〔敬称略〕

- 辻 侑希(北条東小5年)
- 植村和奏(北条東小5年)
- 山名夏穂(北条東小5年)
- 前田侑樹(下里小5年)
- 櫻井愛莉(下里小5年)
- 玉田朋香(富合小6年)
- 森井風詩(富合小6年)
- 山下和真(富合小6年)
- 織田陽菜(宇仁小5年)
- 岡田崇嗣(宇仁小6年)
- 岡田圭吾(泉中3年)
- 柏木美咲(泉中3年)

「地域のそうじは心のそうじ」 加西市お掃除の会発足

「地域のそうじは、心のそうじ」、「加西に恋をしよう」を合言葉に、毎月第2日曜日、午前7時から約1時間、北条町駅前に集合して実施しています。(2月は都合により16日に実施)

加西生まれの加西育ちのわたしですが、昨年まで3年間姫路にいました。昨年10月に加西に帰ってきたところです。

姫路にいたときに紹介してもらったのが姫路城清掃会です。毎月第2日曜日朝7時より姫路

城周辺の清掃を行います。雨の日も風の日も雪の日も実施されている活動です。わたしが参加しはじめたのは記念すべき240回目の会の時でした。毎月1回で240回ということは、20年も続く活動であるということです。継続した活動に驚いたのと、何か悔しさを感じました。すごい人たちがいるんだなあと。姫路城というシンボルが人を集めています。そして集まってくる人は姫路城が大好きです。

子どもたちの健全育成を願って

青少年健全育成活動の一環として、市内の関係機関・団体が、昨年の12月14日、「加西市ネット見守り隊」合同研修会と非行防止を訴えるキャンペーンを行いました。

合同研修会では、兵庫県情報セキュリティサポーターの篠原嘉一氏から「絶



啓発活動を行うメンバー

その後、青少年健全育成連絡協議会、青少年健全育成連絡協議会、連合PTA、加西警察署、総合教育センターのメンバー96名が参加、市内の10店舗の協力を得て、万引き防止を訴えるチラシを配布し、その後巡回指導を行いました。

そして姫路市が大好きです。うらやましいシンボルです。加西のシンボルは？「フラワースター？ 五百羅漢？ 玉丘古墳？ 一乗寺？ 北条鉄道？」どれも自慢したいものは

かりではあるのだけど…。そんなことを考えさせられる会でもありました。

加西に帰ってきて、お世話になった加西のために何かしたい。「何か」がすぐ出てこないの、掃除でもしてみるか！掃除を通して加西に興味・関心・愛着をもってもらいたい。20年飽きずに何かしたい。加西の活性化のスタート地点としたい。ゆっくりじゅくり、息切れしないように長く歩き続けたいと思います。

日時：毎月第2日曜日(雨天決行) ※2月は第3日曜日
ところ：北条町駅前集合
持ち物：火ばさみとゴミ袋をご持参いただけると助かります。

世話人 菅野将志



第1回に参加したメンバー10名